夕刊 東北日報
年中無休刊
本紙一ヶ月三十錢 郵税五錢一部三錢
廣告料一行五錢 場所指定三錢增
發行人兼編輯印刷人 石井孝
發行所 福島縣石城郡平町白銀町十番地東北日日新聞社 電話五三

三万町民の名で反對すと決議

昨夜の起債反對演說會 實行委員直ちに活動

平町の水道起債に反對して演說會を昨十六日午後六時から平町有聲座に開いた馬目町議外四町議等は演說終了後左の如く決議をなし直ちに實行委員猪狩千勝氏外九名を擧げて町當局其他に陳詰斷判を試みる事となつたが區長連の起債贊成者が町民より約三千の調印を求めておるのでこの小數の反對者は今後如何なる策により對抗するか極めて興味ある問題と見られておる

決議

上水道擴張工事は平町財政と現勢とを顧みざる暴擧にして公私經濟緊縮の秋此の期を得ざるものと斷すよつて三万町民の名により極力反對す

認可の指令なく困りぬく平商校

新學期を擔つて卒業生の處方法に窮す

平町立平商業學校は現在の三學年制を五年度の新學期から五學年制度に改め同時に甲種に昇格させることを昨年春に町會で決したので平町では直ちに文部省へ認可の手續を取つたが現在に至るも認可の指令に接しないため學校當局では三學年から四學年に新たに進學する生徒の處分に窮し目下善後策を講じてゐる尙平町では遲くも今月下旬頃迄に指令に接しない場合は委員が上京促進の運動を起す由である

小川村長選擧會流會

次會は二月八日

（昨報）石城郡上下小川組合村長選擧會は十六日同村役場に開催したが助役推薦派と新たに村長を設ける派とが互に自强を讓らず紛糾を重ねた爲遂に流會になつたが來る二月八日更に選擧會を開いて決することとなつた

同じ四等米でも二圓のへだかり

商人の目先取引を注意と安島支所長語る

石城郡大浦村農倉庫に於ける共同定期販賣は十五日行はれたが最高四等は一俵九圓九十二錢であつたこの値段は最近甚だしく振はぬ石城地方産米に對し大なる影響を齎したものでこれに刺戟され地方産米は當然高騰を來すのではないかと見られてゐるが安島米檢査所長は

地方産米は商人本位の目先取引によるため依然相場はジリ安を來しておるがこれは農家として充分警戒すべきである現に水害地の玉川泉方面は一駄十六圓の取引であるにも拘らず一人大浦のみが十九圓八九十錢高値にある事は隨分勝手な取引であるからのう家の人とは商人の目先取引にまどはされぬ樣注意して欲しいと語つてゐる

一行十名の前借詐欺團逮捕

四倉署近來の大手柄 縣内を盛に荒し廻る

石城郡江名町藝妓屋きく屋方抱藝妓てるは事松尾トミ（三三）は昨年七月中に同町に居住してゐた製船技師山田忠峯（三三）と戀仲に陷りの意味に於て、批判され、前借六百圓を踏み倒して逃走其の後東京府下蒲田町に一家を構へてゐたが遂に同町署員に取押へられ二十七日平署へ送還され調べ中

年增藝妓技師と逃走

平署で取調中

平町の重大問題である上水道擴張工事起債問題は色々論じられ、報導されておるこの起債問題を一日も早く解決せんものとして起債贊成ノ調印をク民からもとめてゐた。然るに一部ク長並外六名は昨年二月双葉郡新山町旅人宿三浦豊吉方へ共謀の上チョを酌婦に住込ませ前借三百圓を倒して逃走其の後縣内各地で約六件の前借詐欺を働いてゐたが四

非町民の一部區長組長連を排撃す

水道起債傍觀生（投）

に一部ク内組長とかと申す人々が之を何と解釋したわけか、ク民の意向をたしかめぬ前に、ナ――ニ俺のク民は起債なでに贊成などするものか……と稱して全然ク民にかたらず此のまゝ之を放棄した一事がある。實に亂暴にも程があると思ふ。

勿論贊成調印なるものは役場の主唱でなくク長連か協議か、申合せによつてなしたものであるから、クの行政一般を掌ごるク長がそのままク民へ通達せずヤミからヤミに葬る事も或意味に於ては誤勝手とお考へある事も何等差支あるまいが……然しそれはあまりにク民を無視した暴擧であると私は斷じたい。一体ク民に諮らなる前に何を標準にしてク民の意志を代表するか？ク民のうちには贊成もあらうし、勿論反對もあらう、それをたしかめずにして、そうした振舞に出ずる事は明らかに精神的に違反者である……事位は當の本人も御承知なはずである。それをなさず、獨斷的行爲をはたらいた事は立派にク長の權能を亂用する非町民であると考へる故、私はかかるク長、組合を絶体的排斥と同時にこの町から三坂、澤渡の樣な山の中へ放逐したいと思ふのである

贊成派でも促進演說

起債問題好轉？ 町長等明日上京して内務省に最後の陳情

平町上水道擴張工事問題は反對派が機先を制し十六日午後六時から演說會を開き引續き町民大會として水道擴張工事の反對決議をなし之れを主務省大臣本縣知事に對して陳情する事になつたが一方工事起債認可の促進に盡力してゐる平町當局では十五日に遠藤助役外二町議が出縣して本縣知事に陳情をなし十七日午前十時からは全町役場に秘密委員會を開いて對策を審議した

が六名の町會議員が反對してゐるにも拘らず起債認可が好轉して來たと傳へられるので贊成派も近く町民大會を開いて氣勢を擧げるものと見られ政爭化してきた此の水道擴張工事問題は解決を見る迄相當砲亂曲折があるものと觀測されてゐる尙町長委員は近く三萬町民の調印をなした陳情書を携いて十八日上京内務大臣に促進の陳情をなす由である

× ×

石城郡の一部區長組長連を排撃す

水道起債傍觀生（投）

石城郡四倉町に乘込んだ處を同町署員に十六日一行網打盡に檢擧されたが目下引續き取調中

●コソドロ御用

東京府下砂川村生れ當時石城郡内郷村大字宮澤磐石炭礦高坂坑夫山川作之助（三二）は去る十五日仝坑々夫山中仙吉方から衣類數点を窃取した外前後數回に亘り窃盗を働き盗品は全部入質して遊興費にあてゐた事發覺十六日平署の手に檢擧された

本社横山社長社民黨顧問を

辭任十七日 正式に通告

社民黨石城支部顧問として同黨に名をつらね來た本社々長横山顯氏は十七日午前十時同黨最高幹部廣瀨貞、綿引司馬之助兩氏と自宅に於て會合永い間の同志として常磐の無産階級解放運動に從事し來たる過去の歷史を紀念として斷然辭任する事を申合せ公式に二氏を通じて黨員へ通告した

大野村の火事

昨夜母屋全燒

石城郡大野村八茎鯨岡金弥方から十六日午後十一時頃發火納屋母屋等を全燒させて同十一時半鎭火したが損害約千圓で原因は失火

白銀の衞生區長

平町白銀町では十六日午後六時から區長宅に於て衞生區長其他の選擧を行つたが衞生區長に綠川三郎氏當選した

◇……明日の天氣……◇
◇……（小名濱測候所）……◇
明十八日は朝一時晴れますが午後から北寄りの風で曇りとなる見込

正確 体温器 寒暖計 関内藥局 電四〇番

馬の俳句

小夜子

本年は午の年であるから馬の俳句が思ひだされる馬といへば田舍にある馬は、田舍の景によく釣りあつてゐる。野にあそんでゐる馬、荷をつけた馬厩にわらを喰ふ馬、ひかれる馬、急ぐ馬等田舍の趣によく適つてゐる、

私しは田舍ぐゐる馬は、俳味に富んでゐると思ふ馬子のひく馬でも田吾作の使ふ馬でも車を引く馬でも田ナカの景趣の中の點景となつて面白い詩味を添えてゐる。かく、馬は田ナカに住んでゐる俳人や、田ナカあるきをする俳人の琴線にふれて野趣諷イエの句材にされてゐる。

痩馬を飾り立てたる初荷哉　　子規

小百姓か正月の二日の初荷を出す光景である、馬も野良仕事に使はれてゐる頃は、うまい食糧を與へられたが、

冬こもりの頃からはとんと馬仕事が無いので毎日厩にゐるばかりでうまい食物を與へられずに痩せ枯れてゐる今日は初荷を出すといふので、家の息子が色々と飾り立てゐるが素朴な田ナカの趣が面白い。

梅が香に馬のハナひる夜道哉　　井々

早春、ウマで夜道すると寒さが中々強くて身に泌み入る暗い道をウマはをちつあるいてゐる、一つ二つハナひる、野梅の花は見えぬが芳香が飛んで來た、そのさびし味をイエんだ句である。

横乘のウマの續くや夕雲雀　　一茶

夕雲雀の遙かにをちたる頃、ツユの中を町からかいのウマはつづいて通る、横乘りをしたウマ子の唄が鈴の音に和して聞える。面材よりも詩材として面白いところをイエじだのであらう。

菜の花や繪ウマ付て行く小荷駄馬　　鳴雪

菜の花が盛りである村の娘達が針供養等をやつて鎮守の神へ奉納する繪馬を町行く馬方に買つて來てくれと頼んだのであらう、馬方は緩々と馬をひいてかゐる馬には買物がつけてある、荷のわきへ付けた繪馬が目立つて見える菜の花道を繪馬の光がよい彩りではないか。

限りなき春の風なり馬の上　　瀨石

做うたウマの乘つて春風に吹かれて行くバ上の嬉しさである。「限りなき」は唐詩の「夕陽無限好只是近黄昏」の中の語とおなじ意味と思ふ、

ウシク子供服店の

奉仕半額大賣出し

商品全部を正札の……
……半額にて提供致します
是非御來店の程を！

品目

大人之部
二重廻し
東コート
女オーバ
ケープ
トンビ毛織
東モジリ
男オーバ

子供之部
子供ケープ
マント
男女オーバ
ダブウス
羅紗通學服

一月十四日より
數に限りあり
お早いが勝

平驛前西角
ウシク子供服店
南別館にて

平名物
あわもち
だんご
萩の餅
三益隣り

新田町
染野餅菓子店

三井の店舗改築披露
福引大賣出し
舊十二月一十日ヨリ五日間
金二圓御買上毎ニ福引券呈上
特等　江戸袋　壹枚
一等　丸帶　一本
二等　本紡績　壹反
三等　蒲團皮　壹反
四等　風呂敷　壹枚
五等　名入御手帛　壹本
御婚禮品仕度は……今
金解禁相場の大破格品を豐富に取揃へ廉價提供可仕是非御用命の程を
店舗改築披露として金參圓新買上毎に福引券呈上致します
平町
三井呉服店

メリヤスシャツ　一枚……一圓八十錢
シヨール　一枚……一圓八十錢
帽子　靴下　足袋
ワイシャツ
ネクタイ
ゴム靴
學生服　作業服
平町五丁目
モリタヤ洋品店
電話三五三番

冬服仕立
女學生通學用オーバ
小學生通學用オーバ
中學生金ボタン外套
特賣
正札堂洋店
平四丁目（停車場前通）

□特賣！
たひら正宗
福島縣清酒品評會一等賞受領
花春
同優等賞受領
鹽屋最上醤油釀造元
山崎合名會社
平町土橋　電話一〇番二七番
東京上野車坂四三
東京支店
電話下谷五七二番

貸切自動車の御用命は
昭和タクシーへ
高級車で乘心地の好い
昭和タクシーへ
平驛前
電話は　三四三番

靴破格大特賣
金解禁……値下げ斷行
正月中正札より一割引
外粗品進呈
ボックス皮　自製半靴　七、〇〇
同　同編上靴　九、〇〇
赤革　同半靴　九、〇〇
同　同編上靴　一〇、〇〇
平町川町　電話七〇二番
大塚支店製靴部

急告
女給さん三名入用
十七歳より廿三歳まで素人にても差支へありません
西洋料理　ボタン
平町四丁目　電話八五四番